

やってみよう自分から もっと生かそう学んだことを とともに生きよう感謝の心で



学校だより

6月号

横浜市立谷本小学校
令和2年 6月 1日

HP アドレス <http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/yamoto/>

がっこうさいかいむ 学校再開に向けて

校長 和内 昭子

6月1日から段階的な学校再開がスタートします。新学期を混乱した状態で迎えたことは、大人も子どもも、これまで体験したことのない事態であること。多くの大人や子どもが、世の中に対する不安や大きく開いた学力差等、不安や悲しみを抱えていることをしっかり受け止めて、子どもたちが速やかに通常の学校生活を送れるように学校として様々な支援を行っていきます。

第一期は午前・午後の2つにクラスが分かれての分散登校を行います。

クラスの人数が半分ですので、席の間隔を取り、登校後の健康観察や流し場の使い方など衛生管理の方法を身に付け、安全な学校生活を送れるようにサポートしていきます。さらに、横浜の学校再開スタートプログラムの「子どもたちの心のケア」（自分のストレスに気づく、相手に受け入れてもらえるなど）「人との関わりづくり」（自己を表現する、一体感を感じる等）も取り入れ、一人ひとりの子どもに寄り添いながら安心した学校生活を教職員全員でサポートしていきます。

学校再開に向けて教職員全員で共有スペースや児童が使用するところの掃除や消毒を行い、感染予防対策に取り組んでいますが、今後も続けていきます。

第二期は集団登校をスタートし、短縮午前授業でクラス全員が集まっての一斉授業を行います。クラスの人数が増えますが、人との距離感や話すときの声の大きさなどに気をつけながら授業を進めていきます。密を防ぐために中休みの時間をずらし、手洗いの混雑を減らすようにします。このような対策を取りながら、未履修の学習や新学年の学習の年間教育計画を組み直しながら、子どもたちの資質・能力を育てていくための授業を進めていきます。

先日、保護者の方が教職員用「マスク」を寄贈してくださいました。「マスク不足」の心配をせずに子どもたちの学習活動に力を注ぐことができます。本当にありがとうございました。このような温かい皆様に見守られている「谷本」の力でこの困難な状況を乗り越えていけるように努めていきます。これからもご支援ご協力をよろしくお願いいたします。